

第5回白神森林講座 「銀幕の湖！ 素波里ダム周辺」

平成28年3月5日（土曜日）
天気（快 晴）

◎今年度最後の白神森林講座が冬晴れの下、開催されました。

今回の白神森林講座は、初の試みとして積雪期におけるスノートレッキングを企画しスノーシューや輪かんじきを履いての冬芽観察並びにアニマルトラッキング、冬季の素波里湖や滝などの冬の白神山地の魅力を紹介しました。

午前中は、地元講師の動植物・地域の歴史について話を聞きながら素波里ダムまで歩きました。道の脇には、残雪の中からいち早く顔を出したフキノトウ、芽が膨らみかけたブナを見ることができ、春がすぐそこまで近づいて来ていることを感じました。

午後からはスノートレッキングを行いました。参加者は難易度の異なる2コースへと別れ、それぞれスノーシューや輪かんじきを履いて、林内散策やスノートレッキングを楽しみました。スノーシューや輪かんじきを初めて履く参加者も多く、白銀に自分のシルエットを描き感激していたのが印象的でした。



素波里不動の滝



不動の滝の前でポーズを決めました。



スノーシューを履き、いざ出発



ようやく山頂に着き記念撮影

冬芽観察

葉っぱを落とした樹木の冬芽をよく観察してみよう。
樹種によって冬芽や葉痕の形が異なり、それぞれ個性ある顔をしています。



オオカメノキ



ナナカマド

★参加者の感想

1. 盛りだくさんのメニューで楽しい1日になりました。
2. 晴天最高でした。
3. 初めての冬の素波里ダムに感動、もう一度着たいです。
4. 初めての冬の遊びへの挑戦でした。楽しかったです。今日のコースを新緑・紅葉の時期に計画して欲しい。
5. 場所については、ゆっくり楽しく最高でした。
6. 川や滝など、水にまつわる所で開催して欲しい。
7. 安全に対する配慮がよかった。

以上 好意的な意見が寄せられていますが、様々な要望も寄せられており、今後参加者の皆様が楽しく満足できるよう内容の改善に取り組みます。